

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	10
事業名	河川維持管理経費	会計	款	項	目
		一般	8	3	1
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
施策	9-1 良好な居住環境の形成	係名	土木係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	住民が安全・安心して暮らせるよう水害を未然に防止に努める。
事業内容		町が管理する河川を適正かつ効率的に維持管理を行う。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和3年度 (決算)		令和4年度 (決算)		令和5年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			2,464		891		910		
財源内訳	直接事業費 A		22		33		52		
	うち一般財源		22		33		52		
人件費 (千円) B			2,442		858		858		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.37	2442	0.13	858	0.13	858	
	臨時職員 (人・千円)		0	0		0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	員弁川をはじめとする町内2級河川の治水対策について、継続的に管理者である三重県に要望を行う必要がある。	③取組の課題	県の予算の範囲内での対応となることから、全ての箇所に対応することは困難である。
②R4年度に実施した取り組み	員弁川をはじめとする町内2級河川の治水対策について、継続的に管理者である三重県に要望を行った。	④今後の改善計画	員弁川をはじめとする町内2級河川の治水対策について、継続的に管理者である三重県に要望を行う必要がある。